# 1.1・求人ポスター

目標:

・求人ポスターの内容が理解できる

・募集している会社の概要が理解できる

## Track\_1

夢の世界へようこそ！ アルクテクノロジー社は 秋葉原に本社があり、シリコンバレーにも支社のある ロボット開発企業です。 日本とアメリカで活躍するエンジニアたちは合計3500人！ あなたもここで未来を作る仲間に入りませんか。 私たちは、夢のある若い技術者たちを応援しています。 あなたに熱い夢があるなら、ぜひ、当社へ！「 ロボットと共に明るい未来を」。 アルクテクノロジー。

# 1.2・電話で問い合わせる

目標:

・電話で求人の応募資格を確認できる

・電話で採用試験の詳細を質問できる

## Track\_2

A: はい、未来創造社でございます。

B: 私、リーと申しますが、御社の求人ポスターを拝見しまして・・・エンジニアの募集について、 お尋ねしてもよろしいでしょうか。

A: 求人の件ですね。担当の者に代わりますので、少々お待ち下さい。

B: お電話代わりました。 人事部の田口と申します。

A: お忙しいところ失礼いたします。 リーと申しますが、 エンジニアの 応募資格 の件で、質問させていただきます。

B: はい、どうぞ。

A: あの、日本の情報処理技術者試験を受けたことがないんですが、日本で働くには、この試験に合格していなければなりませんか。

B: 失礼ですが、どちらからおかけですか。

A: 中国の大連です。

B: ああ、 中国の場合は情報産業部の試験に合格していれば大丈夫ですよ。

A: そうですか。プログラマーの部門でもいいですか。

B: プログラマー部門でもビザは出ます。 でも、採用試験には技術関連の問題がありますから、まずはそれに合格しなければなりませんね。

A: 技術的な内容も試験されるんですね。 他にどんな試験がありますか。

B: 一次試験では、技術試験のほかに、日本語テストがあります。 それに合格したら二次試験の面接を受けてもらいます。 二次試験に合格すれば採用です。

A: そうですか。応募書類は郵送するのでしょうか。

B: メールに添付してもいいですよ。

A: よく分かりました。ありがとうございました。

## Track\_3

A: はい、お電話代わりました。人事部の田口です。

B: あ、おはようございます。 ラシュと申します。 求人の件でお聞きしたいことがあるんですが。

A: 何でしょうか。

B: 私はインドのバンガロールで働いているんですが、こちらの資格は日本でも有効ですか。

A: インドの資格というとドアックですか。

B: そうです。

A: どのレベルですか。

B: レベルCです。

A: レベルCなら日本の資格と同じように扱われますから、大丈夫ですよ。

B: そうですか。 安心しました。

A: うちのウェブサイトから資料は ダウンロードしましたか。

B: はい、しました。でも、 まだ資格の所までしか読んでいないんです。

A: じゃあ、半分ぐらい読んだんですね。 まずは全部読んでみて、わからないことがあったら、また電話してください。

B: 分りました。ありがとうございます。

# 1.3・職務経歴書

目標:

・職務経歴書が説明できる

・自分の長所を伝えることができる

## Track\_4

私は御社でシステムエンジニアとしてのキャリアを積みたいと考えております。 私は2001年に大連情報技術大学ソフトウェア工学学院に入学しました。 専攻はプログラミングでしたが、2年生の時に日本語強化コースが開設されるのと同時に、日本語を履修し始めました。 2005年に同大学を卒業し、大連市にある大連e−コマースシステムズに入社しました。 主な案件は中国企業の日本市場向け広報サイトの製作でした。 2006年から現在まで、オフショア部門に配属され、日本企業のオンラインショップの開発に関わっています。ここではPHPによるe−コマースシステムの技術のみならず、 日本の基礎的な商習慣を身に付けることができました。 このように、これまでずっと日本市場向けウェブサイトの開発に関わって参りました。 そのため、日本市場に最適で実用的なシステム開発に貢献することができると自負しています。

# 1.4・面接

目標:

・採用面接の概要を理解できる

・応募動機を詳細に説明できる

## Track\_5

A: 次の方、どうぞ。

B: はい、失礼します。

A: おかけください。少し緊張しているようですね。大丈夫ですか。

B: はい、大丈夫です。

A: まず、今の仕事ですが、大連で日本向けのシステムを開発しているんですね。

B: そうです。大連e−コマースシステムズと言う会社に勤めています。

A: 開発環境を教えてください。

B: 主にエクリプスで開発しています。ソースはPHPで書いています。

A: うーん、PHPですか。Javaはどうですか。

B: あまり使っていません。

A: 日本で働くのなら、Javaも勉強しておいた方がいいですよ。

B: はい、がんばります。

A: 日本に行きたいと言う希望は、もうご家族に話してありますか。

B: はい、話してあります。

A: 日本で働きたいと言うのは、どうしてですか。

B: 私は大学でプログラミングと日本語を勉強しましたので、これからも日本向けのサービスに関わっていきたい思います。そのためにも、20代のうちに日本で働くことを経験しておきたいのです。

A: 中国にある日経企業でも、役に立つ経験は得られるのではありませんか。

B: もちろん、中国にある日系企業でも、日本の会社の事は勉強できると思います。ただ、私は会社の中の事だけでなく、お客様のことも知りたいのです。そのためには日本へ行って生活してみることが必要だと思っています。

A: なるほど。

## Track\_6

A: 失礼します。ラシュ・タルクダールと申します。よろしくお願いいたします。

B: はい、どうぞ。お掛け下さい。さて、まず筆記試験ですが、どうでしたか。

A: 技術試験はそれほど難しくありませんでしたが、日本語のテストは難しかったです。

B: 日本語はどちらで勉強したんですか。

A: 自分で勉強しました。

B: それはすごいですね。では、どうして日本で働きたいんですか。

A: 私が昔やっていた研究が日本で実用化されてきたので、その現場に行って、この目で見てみたいんです。

B: ご研究と言うのはグリッドコンピューティングのことですよね。

A: はい。今は特に、御社のネット銀行のプロジェクトに注目しています。

B: なるほど。ただ、うちはいろいろなプロジェクトがあって、ネット銀行のプロジェクト以外にも参加していただきたいと思っているんですよ。その辺はいかがですか。

A: もちろん、他の仕事もやらせていただきます。

B: そうですか。それは頼もしいです。

# 1.5・ビザの取得

目標:

・渡航手続きの概要を理解できる

・手続き上のトラブルを解決できる

## Track\_7・ラシュさんが田口さんに電話をかけています。

A: はい、お電話替わりました。田口です。

B: あ、田口さん。ラシュです。

A: ああ、ラシュさん。ドアックの証明書はもう出ましたか。

B: ええ。IT省の友達が手配してくれました。

A: そうですか。それはよかった。じゃあ、渡航手続きは順調に進んでいますね。

B: それが、一つ問題がありまして・・・。実は、日本大使館から会社の書類が足りないと言われています。

A: え、本当？　どんな書類ですか。

B: 法人登記簿の謄本だそうです。

A: 法人登記簿？　この前の封筒に入っていませんでしたか。

B: 入っていましたが、あれは抄本でした。大使館では法人登記簿の謄本が必要なんだそうです。

A: ああ、そうなんですか。それは困ったなあ。

B: 謄本がないと、ビザが出せないそうです。お手数ですが、送っていただけませんか。

A: 分りました。急いで送ります。

B: ありがとうございます。

## Track\_8・リーさんが田口さんに電話をかけています。

A: はい、お電話替りました。人事部の田口です。

B: あ、田口さんですね。大連リーです。

A: ああ、リーさん。渡航手続きは無事に進んでいますか。

B: それが・・・。今日、領事館に行ったら、会社の書類が足りないって言われたんです。

A: 足りないのは法人登記簿の謄本ですか。

B: いえ、それはちゃんとありました。足りないのは会社の決算書です。

A: 決算書？　おかしいなあ。決算書は確かに封筒に入れたはずですが・・・。

B: でも、見つからなくて・・・。決算書がないと、ビザが出せないそうです。

A: そうですよね。とにかく、すぐに送りますから。

B: あ、でも時間がないので、ウェブサイトからダウンロードしたものでも、特別に受け取ってくれるそうです。でも、ちょっとサイトが探せないんです・・・

A: じゃ、すぐにこちらからメールでURLを知らせます。

B: ありがとうございます。

# 2.1・自己紹介

目標:

・他のメンバーに自己紹介する

・他のメンバーのポストと名前を覚える

## Track\_9

A: 失礼します。ちょっとよろしいですか。

B: はい、どうぞ。

A: 私、今日からこちらでお世話になります。ラシュと申します。よろしくお願いします。

B: こちらこそ。私はSEの新山です。

A: 新山さんですね。

B: ラシュさんは、どちらからいらっしゃったんですか。

A: インドのバンガロール市からです。

B: システム開発の仕事は長いんですか。

A: だいたい3年ぐらいです。開発言語は主にPHPを使っています。

B: JAVAはどうですか。

A: 何とか使えますが、まだ勉強中です。

B: UNIXは詳しいですか。

A: だいたいわかります。データベースはMySQLの場合が多かったですね。

B: どんなシステムを作っていたんですか。

A: 勘定系システムなんかを作っていました。

B: なるほど。ここではJavaを使うことが多いですから、大変かもしれませんが、頑張ってください。

わからないことがあったら、何でも聞いてください。

A: ありがとうございます。よろしくお願いします。

## Track\_10

A: すみません、ちょっとよろしいですか。

B: はい、何か。

A: 私、リーと申します。本日よりこちらでお世話になります。よろしくお願いいたします。

B: 新入社員の方ですね。私は上級SEの大沢です。よろしく。

A: 大沢さんですね。

B: そうです。リーさん、ご出身はどちらですか。

A: 中国の大連です。

B: 大連ですか。日本の企業がたくさん進出していますよね。大連では、どんな言語で開発していたんですか。

A: PHPが多いかったですが、最近はJavaの仕事が多くなってきましたね。

B: なるほど。では、OSは？こちらはUNIXの仕事が多いんですが大丈夫ですか。

A: UNIXで動くアプリは、今でもたくさん作ってきました。

B: そうですか。データベースは？　こちらでは、オラクルのものが多いんですが。

A: オラクルはまだ勉強中です。PostgreSQLならだいたいわかるんですが。

B: じゃあ、すぐ慣れるでしょう。PostgreSQLはどんなシステムで使ったんですか。

A: 食品会社のオンラインショップなんかで使っていました。

B: そうですか。じゃあ、うちのプロジェクトでも大丈夫ですね。でも、何かあったら、いつでも聞いてください

A: ありがとうございます。よりしくお願いします。

# 2.2・要件定義書の読解

目標:

・プロジェクト文書を読む指示が理解できる

・締め切り日を確認できる

## Track\_11

A: リーさん、今、ちょっといい？

B: はい、3時の定例会議までは空いています。

A: では手短に。これは今度のプロジェクトの資料で、要件定義書です。

B: はい。これに目を通しておくんですね。期限はいつですか。

A: 明日です。内部設定書ももうできますから。

B: 明日ですか。すみません、私の日本語力では、かなり厳しいのですが・・・

A: そうですか。じゃあ、３日でお願いします。

B: ３日ですか。ちょっと心配ですが、頑張ります。

A: リーさんなら大丈夫ですよ。みんなも協力するし。

B: 読んでもわからないところは、どうすればいいでしょうか。

A: まず、自分で推測してみてください。自信がなかったら本棚に辞書もあります。辞書にない言葉は、大沢さんに聞いてください。大沢さんが席を外している時は、私に聞いてください。

B: はい、わかりました。ありがとうございます。

A: くれぐれも、設計の理解があやふやなまま実装の段階に入らないようにね。じゃあ、大変だけど、よろしく。

B: はい、頑張ります。

## Track\_12

A: ラジュさん、ちょっといいですか。

B: はい。

A: 内部設計書、届いていますよ。

B: あ、はい。これを読むんですね。いつまでですか。

A: 明日から実装だから、今日中に読んでおいた方がいいんじゃないかな。

B: え、今日中ですか。実は私、話すの大丈夫なんですが、読むのは苦手で・・・

A: じゃあ、今週中ぐらいには読めそうですか。

B: はい、それなら何とかできると思います。

A: でも、実装はスケジュールどおりに始まりますから、とりあえず最初の方は読んでおいてくださいね。

B: わかりました。知らない言葉があったらお聞きしてもいいですか。

A: もちろん。でも、まずは辞書をみてくださいね。辞書にない言葉は、私に聞けばいいですから。

B: ありがとうございます。よろしくお願いします。

# 2.3・

目標:

・

・

## Track\_

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B:

A:

B: